

当社における新型コロナウイルス感染症対策の期間延長 および取り組み強化について

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、社内に対策本部を設置し、お客さま、取引先様、従業員の安全の確保に努めてきました。

当社はこれまで、当面の対策として2020年3月31日までの措置期間における取り組みを発表し、対応を進めてきましたが、その後も引き続き予断が許されない重要な局面が続いていることから、今後は措置期間を区切ることなく、状況の変化に迅速に対応しながら、様々な対策を強化していく方針です。

具体的には、これまでに発表した各々の安全確保策を、より一層強化、徹底しつつ、東京都をはじめとする自治体から発出された各種の要請も踏まえ、テレワークのさらなる拡大のための業務の見直しや、Webによる会議環境の増強のための追加IT投資など、あらゆる手段を講じて対策を強化していきます。

今後も引き続き、感染拡大の防止と、お客さま、取引先様、従業員の安全確保を最優先に対応していきます。

【参考】2020年3月3日 「当社における新型コロナウイルス感染症対策について」

<https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2020/03/20200303.pdf>

(概略)

従業員の出勤(人数や頻度)を概ね3分の2程度に抑制。

具体的には、国内の各事業所において、下記の方策を組み合わせ抑制に取り組む。

- ・在宅勤務の推進(テレワークの活用など)
- ・ローテーション出勤の推進(在宅勤務の活用や有給休暇取得の勧奨など)
- ・営業職の直行直帰の推奨

その他、スーパーフレックス制度(コアタイムなし)を活用しラッシュ時のピークを避ける時差出勤、海外・国内出張および事業所間移動(本社、研究、工場、支店などの間)の原則禁止などの取り組みにより、感染リスクを最小限にとどめる。

なお、3月・4月に控える当社の入社式および企業説明会は、Webを活用した動画配信に切り替える。

ビューティコンサルタント(美容部員)の店頭活動については、タッチアップおよびお声がけ活動を「禁止」とし、「手指のアルコール消毒」「マスクの着用」を継続。